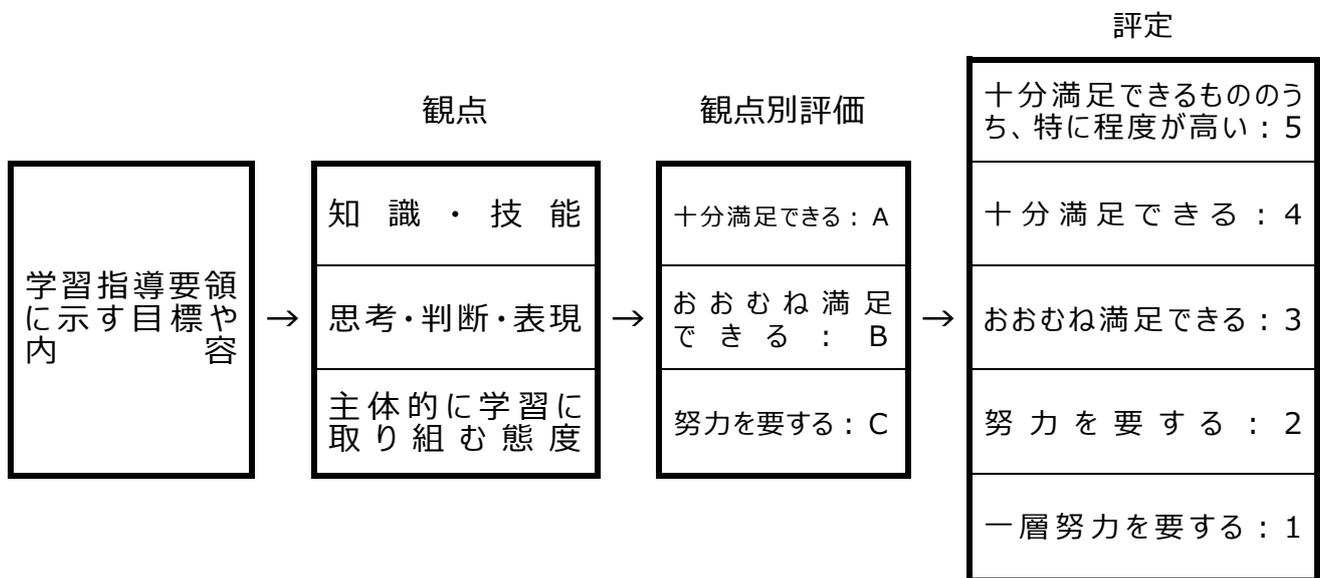


## 学習の記録について

- (1) 「評価」は、共通で個々の生徒について、各教科で設ける観点ごとにその達成度について評価しています。
- 通信票に記載の「学習評価」とは「学習の目標の達成度を見る評価」です。観点は全教科共通の3項目となっています。(平成29年度改訂学習指導要領)
  - 観点ごとの評価方法については教科毎に違いはありますが、通信票に記載の各教科の観点を規準として、例えば[ペーパーテスト][論述やレポート][グループや学級における話し合い][作品の制作や表現等][ノートやレポート等における記述][授業中の発言]などの記録を集約して算出します。
- (2) 「評定」は、各教科の観点別学習状況を総合的に総括し、学習の達成状況を示します。
- 教科については5段階評定で以下の通りです。
- 5 : 十分満足できるもののうち、特に程度が高い      4 : 十分満足できる  
 3 : おおむね満足できる      2 : 努力を要する      1 : 一層努力を要する
- ・「総合的な学習の時間」および「特別の教科 道徳」については、数値、記号による評定は行わず記述による評価を行います。



☆評価方法については、各教科のページも併用して参考にしてください。

### ◆ 評定の出し方 【3観点】

観 点	評 価
A A A	5
A A B	4
A B B・A A C	3
B B B・A B C	3
B B C・A C C	3
B C C	2
C C C	1